

2021年(令和3年)

6月10日 第1857号

発行 足立区
編集 報道広報課
住所 〒120-8510 足立区中央本町1-17-1
☎ 3880-5111 (代表)
FAX 3880-5678
✉ voice@city.adachi.tokyo.jp

あだち 広報



お問い合わせコールあだち ~気軽に聞けます! 区の情報~
(毎日、午前8時~午後8時) ☎3880-0039 FAX 3880-0041

育ての、 文教。

区内6校目の
大学の
花畑に誕生

令和3年4月 文教大学 東京あだちキャンパス開設

国際学部4年生3人と経営学部3年生2人が
キャンパス内をご紹介します。

☎先 (区) 大学連携担当 ☎3880-5840



「育ての、文教。」とは、少人数の密度の濃い教育を推進する文教大学のキャッチコピーです。「人を育てるエキスパート」という意味が込められています。

撮影場所: 文教大学 東京あだちキャンパス 時計塔前

2面
ワクチン
接種情報
6・7面
文教大学
特集

あしだち
葺立ち

昭和39年の東京オリンピック・パラリンピック直前の区の様子を知ろうと、広報紙(当時は「区のお知らせ」と称していた)を読み返しています◆開会を約1カ月後に控えた9月1日号には「首都美化はオリンピックの一種目 一千万人の手で東京をきれいに」の大見出しに続き、「区内全域にわたり道路や公園の清掃、電柱・塀などにはられたビラやポスターはがし、蚊とハエの駆除、用水路や堀のどぶさらいなどを実施する」とありました。「蚊とハエ」どぶさらい」の部分には時代を感じますが、不法投棄や落書き対策など、実施していることは本質的に当時と変わっていません◆9月27日〜10月3日は首都美化総点検週間も実施され、自宅や会社周囲の環境をチェックする「点検カード」が配られたとのことですから、力の入れ具合が分かります◆量こそ減ったとは言え、残念ながら半世紀以上たった現在でも、タバコのポイ捨てや不法投棄の苦情は後を絶ちません。同じ広報紙の中に見つけた「町を美しくするのは、わたくしたち一人一人の心です。むやみやたらにゴミを捨てる人、心を捨てているのです」という注意喚起は、今でも不滅のメッセージです◆犯罪抑止にも効果を発揮する街の美化。花や緑の育成も含めて、さらに「ビューティフルで安全な街へ、区内6校目の大学、「文教大学 東京あだちキャンパス」開設を契機に、さあステップアップ!

足立区長 近藤やよい